

令和2年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表(結果)

実施期間 令和3年1月4日～23日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	事業所より (集計結果からの事業所側からの説明)
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2			法基準は満たしているものの、十分な活動スペースの確保までには至っていない現状です。法人施設整備中長期計画の基、設備、環境の改善・向上に取り組んでいく計画を作成中です。多機能型事業として多職種協働の連携のもと、共有スペースの活用・工夫、児童の皆さんへの安心・安全なサービス提供に努めますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1			・職員の配置数や資格要件については、配置基準を満たし、全員専任職員としております。職員の専門性については、社会福祉士・児童指導員・保育士等の専門職の配置をしています。また専門研修、関連分野の研修会への出席や湯沢市の各種会議等に職員を派遣し研修の機会を設けております。 ・追加利用、利用時間の延長につきましては、急な変更・追加には当日の状況で対応できない場合もないとは言えませんので、予定が分かり次第ご相談いただきたいと思います。ご協力お願い致します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	2			多機能型事業所は全面バリアフリーになっております。ただ、児童に特化した(子ども用便器等)設備には配慮されていませんので、児童ひとり一人に合わせ、工夫・配慮しております。保護者の皆様にはご不安をもたれていると推察しています。安心・安全な支援に努めておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1			支援提供の基となるのが「個別支援計画」であることを認識し、ひとり一人の児童を中心にご家族と共同作業で計画を作成させていただいております。今後とも忌憚のない意見、思いをお聞かせ下さい。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17				活動プログラムが「固定化」しないよう、日々子ども達が有意義に過ごす事ができるように工夫しております。事業所では「療育」の視点から、生活の不自由さの改善や発達の遅れに対するトレーニングの必要性にも着目しプログラムを作成しています。多くの時間を要する事もありますので、ご理解をお願いします。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、同年代の子どもと活動する機会があるか	5	11			平日の活動時間では、同年代の子どもと活動する機会は難しい状況です。休日の開所日には公園やイベント等への参加で交流の機会を作りたいと考えています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1			保護者の皆様に丁寧に説明するよう心がけていますが、ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せいただきたいと思います。また、職員一人ひとりが同じ対応・説明ができるように努めてまいります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17				保護者の皆さんには、送迎時、来所時にその日の状況などを口頭や連絡帳にてタイムリーに報告するよう努めておりますが、ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せいただきたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17				ひとり一人の子どもに寄り添い、それぞれの保護者の方に合った十分な支援ができるよう、職員の資質向上に努めてまいります。

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	8	1		保護者会の組織化等は支援できていません。保護者間の連携は、子どもさんが地域で生活を継続する面で、大変重要な事と認識しています。保護者会の組織化など、保護者の皆様のご意見をいただきながら、取り組んでいきたいと思ひます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		・苦情はありません	法人下の全ての施設・事業所に、事故・苦情委員会、権利擁護委員会が組織され、相談窓口(担当者)も設置されています。当法人は、どのような苦情でもしっかり受け止め、検証し、解決に向けて努力することを基本姿勢としております。小さなことでも疑問が生じた場合は、職員にお申し出下さい。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17				保護者の皆様とのコミュニケーションを大切に考えております。送迎時、面談時の情報交換に留まることなく連絡帳・家族通信・保護者連絡一斉メールを活用し、情報伝達に取り組んでおります。今後ともお気軽にお声をかけていただきたいと思ひます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2			家族通信(年2回)・法人機関紙(年2回)医務からのお知らせ(適宜)・ホームページ等で情報発信し、保護者の皆様への情報提供に努めておりますが、不備の点がありましたら、お気軽にお申し出ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	17				法人の個人情報管理規定を基に、十分に注意し、取り扱っております。お気づきの点がありましたら、お気軽に申し出いただきたいと思ひます。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	4	・急な休校の時、当日の対応では遅いと感じました。可能ならば、休校の連絡があった後に、放デイで引き受けられるか、連絡がほしい。学校と施設間の連絡はないのでしょうか？	休校時の対応については、今後も学校との連携を図ってまいります。学校の判断が遅くなる場合には、職員不在で対応できない場合もあり、連携の在り方にも工夫・検討してまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4		今年度も放課後等デイサービス利用児童を対象に水害想定で避難訓練を実施しました。また、保護者緊急連絡メールも今年度から整備し、非常災害時の備えをしております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15		・はなまる	今後も、「かざぐるまに行きたい」「楽しかった」と言っていただけできるよう、専門性に裏付けされた質の高い誠実な支援に努めていきたいと考えます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	1	・臨時休校の際、午後2時からではほぼ意味がないので朝からの受け入れにほしい	臨時休校時の対応については課題です。職員配置の準備が整わず、ご迷惑をおかけします。学校・市からの連絡のあり方から見直してできるだけ対応できるよう努めてまいります。支援内容につきましては、まだまだ至らない点も多いとは思いますが、一人ひとりの子どもさんを大切に、一緒に日々成長して行きたいと思っておりますので、ご指導ご協力よろしくお願い致します。

※22配布 17提出 提出率 77%

(登録児童数は23名であるが、兄弟の保護者には1通のみとしたため、配布数は22となっている。)